

# 令和4年度 第1回中小企業応援隊世話人会 報告

1 日時：令和4年6月17日(金) 10時30分～12時

2 場所：経済センター

3 出席者：京都商工会議所 中小企業支援部

京都府商工会連合会 経営支援課

京都府中小企業団体中央会 連携支援課

公益財団法人京都産業21 お客様相談室

京都市 産業観光局 地域企業イノベーション推進室

京都府 山城広域振興局

南丹広域振興局

中丹広域振興局

丹後広域振興局

事務局：中小企業応援センター

4 議事

(1) あいさつ

- ・ コロナ禍に加え、原油価格高騰などの企業経営を圧迫する課題も生じている。
- ・ 来年のゼロゼロ融資の返済開始に備えなければならない。
- ・ 企業を支えるためにも、金融・経営一体型支援を推し進めていきたい。

(2) 中小企業応援センター事業の年間計画について

(3) 金融・経営一体型支援体制強化事業について

(4) 京都府令和4年度6月補正予算案主要事項について

(5) その他

- ・ 各団体より情報提供

(6) 質疑応答・意見交換

- ・ 昨年度は、各BSのキックオフ会議は京都府が音頭をとっていたが、令和4年度は特別経営指導員が各BSに配置されることから、各BSが主体となって実施するのか。
  - 去年から特別経営指導員を設置している4カ所は、金融機関も交えて動いている。今年度新たに設置される5カ所との違いは当然あるので、各BSの実情に合わせて臨機応変に対応いただきたい。
  
- ・ 京都府の令和4年度6月補正予算は、どのような状況か。公募するのか。
  - 公募を予定している。
  
- ・ ステップアップ補助金と6月補正予算の補助金は併用できるのか。
  - 別事業であれば可能。
  
- ・ 数年前から、ステップアップ補助金の事業期間が1月末までとなっている。伝統工芸では3月にイベントを実施するところも多く、年度末にも補助できるようにならないか。
  - 事業期間については、課題意識はあるが、予算は単年度が基本
  
- ・ 応援隊に求められている支援が専門的になってきており、経営課題の内容も売上向上や生産性向上など従来からのテーマに加えて、第三者承継やBCP計画の作成、環境対策など幅広くなっている。
  
- ・ コロナ禍で施策がいくつもあり、どれが事業者使いやすい補助金なのか把握するのが困難。そもそも施策は事業者のニーズがあって、その課題に対応するためのものではないのか。
  - 施策をわかりやすい形に整理することが課題
  
- ・ 補助金は、あくまで課題解決に向けたツールだと認識している。しかし、最近では、補助金ありきの支援になりつつあると感じている。
  - 事業者の課題に深く入ってから、課題解決として補助金を活用するといった本来の支援の姿に戻していきたい。